

高 梁 市 プ ロ モ ー シ ョ ン ロ ゴ マ ー ク  
使 用 ガ イ ド ラ イ ン

TAKAHASHI CITY PROMOTION LOGO GUIDEBOOK

高 梁 市

## はじめに

この資料は、高梁市プロモーションロゴマークの使用ガイドラインです。 ロゴを使用する際には、必ず本資料をご確認ください。

(2023.02.03 updated)

# 第 1 章 ロゴ全体について

## ロゴの名称解説

---

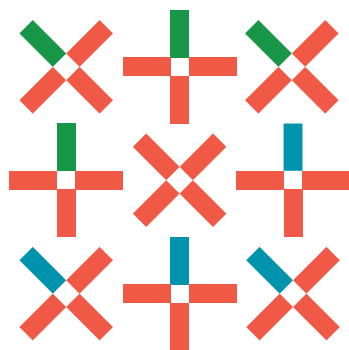
高梁市プロモーションロゴマークは、「ロゴマーク（図形）」と「日本語・英語ロゴタイプ（字列）」の組み合わせから構成されます。

シンボルマークはシンプルなラインで梁（はり）を表現したものです。色味は高梁を象徴するベンガラの色味をベースに、山々の緑、高梁川の青を組み合わせています。

クロスに交わるラインは+（プラス）にも×（掛ける）にもなり、足し算やかけ算をしながら、市の魅力が心地よく拡張していくことへの希望を込めています。

### シンボルマーク

---



### ロゴタイプ\_日本語

---

わたしあうまち高梁市

### ロゴタイプ\_英語

---

*Bridging Together* TAKAHASHI CITY

## ロゴの基本色 ①





ロゴは白背景上にフルカラーでの表示を基本とします。この配色を様々な展開の中で統一的に使用していくことにより、色彩面からもブランドイメージを形成していきます。

暗めの背景上での使用の際はネガ版の使用も可能です。印刷方法の都合によりフルカラーでの表示が困難な場合は、モノクロ版を使用して表示してください。

モノクロ表示の際は基本的にスミまたは白一色での表現とします。媒体に応じて指定色をできるだけ正確に表現してください。

### カラー表現



-  **スカーレット・ベンガラ** / 吹屋のベンガラ色とノスタルジーを感じる夕陽のオレンジ味を掛け合わせた色  
CMYK : 0,80,75,0    RGB : 234,85,57
-  **マウンテングリーン** / 緑豊かな山々を思わせる色  
CMYK : 85,25,100,0    RGB : 0,136,78
-  **リバーブルー** / 高梁川を思わせる色  
CMYK : 100,20,30,0    RGB : 0,157,211
-  **リッチブラック**  
CMYK : 40,40,40,100    RGB : 0,0,0

## ロゴの基本色 ②

カラー表現以外にモノクロ表現 (CMYK : 40,40,40,100 RGB : 0,0,0) および、ネガ表現 (反転) をすることが可能です。

### モノクロ表現



リッチブラック

CMYK : 40,40,40,100 RGB : 0,0,0

### ネガ表現

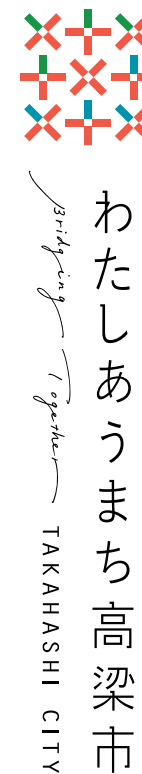


## ロゴのバリエーション (メイン使用・カラー)

メインロゴ (ヨコ)



メインロゴ (タテ)



メインロゴ (スクエア)

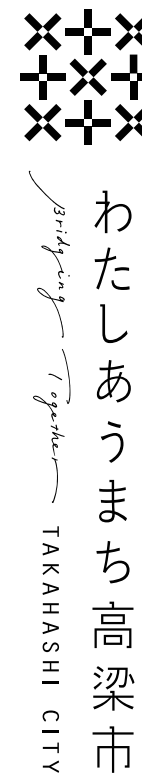


ロゴのバリエーション (メイン使用・モノクロ)

メインロゴ (ヨコ)



メインロゴ (タテ)



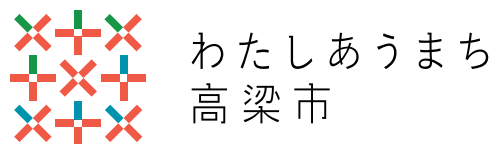
メインロゴ (スクエア)





## ロゴのバリエーション (サブ使用・カラー)

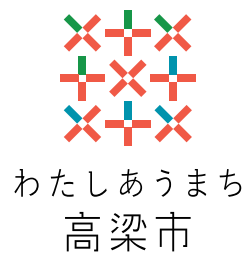
日本語サブロゴ (ヨコ)



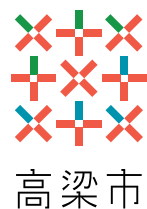
英語サブロゴ (ヨコ)



日本語サブロゴ (スクエア①)



日本語サブロゴ (スクエア②)



英語サブロゴ (スクエア①)

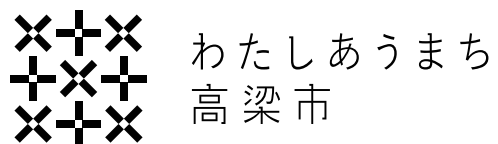


英語サブロゴ (スクエア②)



## ロゴのバリエーション (サブ使用・モノクロ)

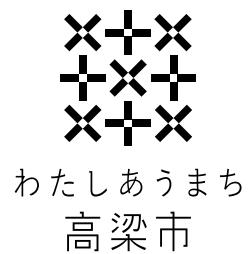
日本語サブロゴ (ヨコ)



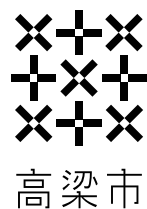
英語サブロゴ (ヨコ)



日本語サブロゴ (スクエア①)



日本語サブロゴ (スクエア②)



英語サブロゴ (スクエア①)

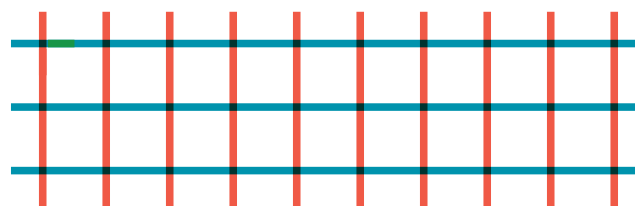
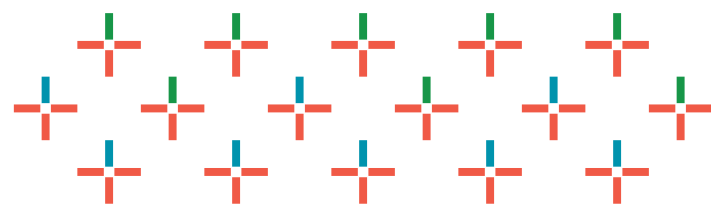
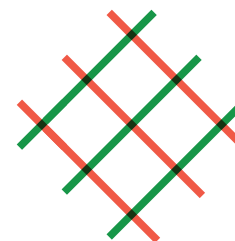
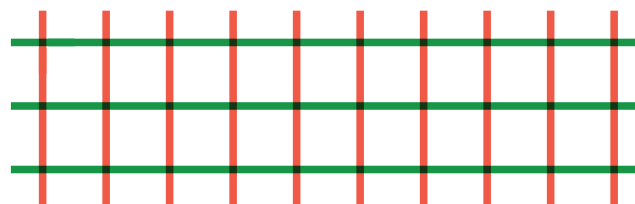
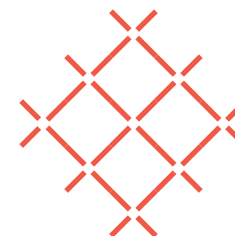
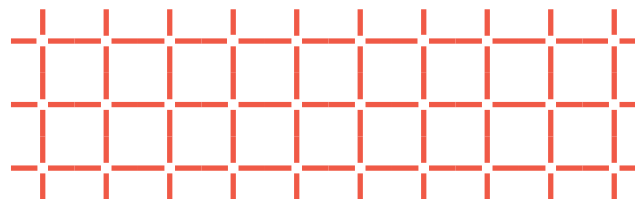


英語サブロゴ (スクエア②)



## ロゴのバリエーション (パターン)

ロゴの一部を利用して下記のようなパターン展開をすることが可能です。

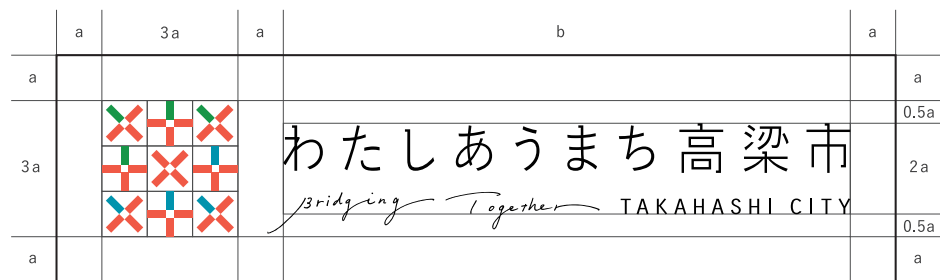


## 第 2 章 ロゴ使用上の注意

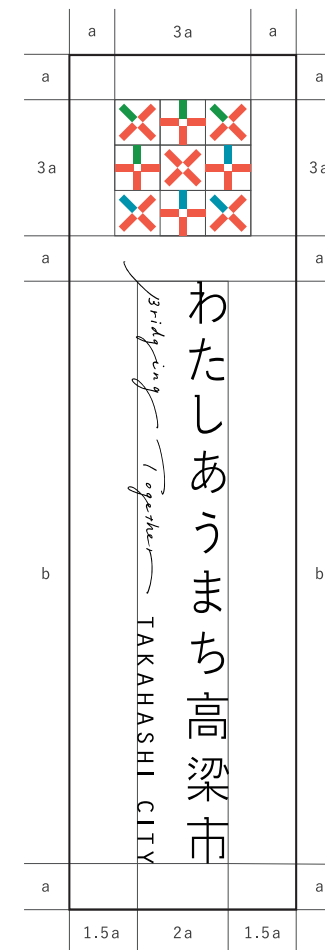
## ロゴのアイソレーション①

ロゴの表示にあたり、ロゴがしっかりと見えるように、文字や図形など他の要素をできるだけ離します。少なくともアイソレーションゾーンには、他の要素を入れてはいけません。

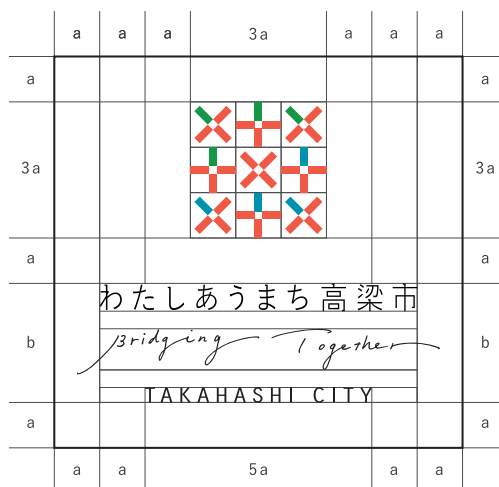
メインロゴ (ヨコ)



メインロゴ (タテ)

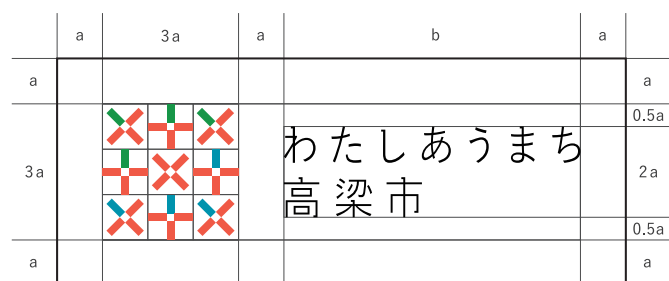


メインロゴ (スクエア)

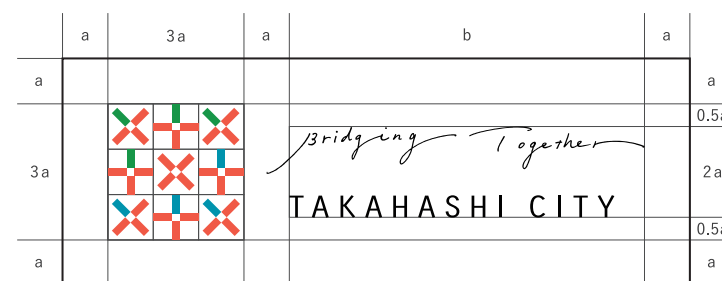


## ロゴのアイソレーション②

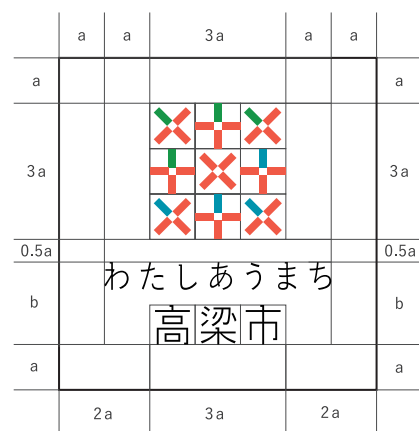
日本語サブロゴ (ヨコ)



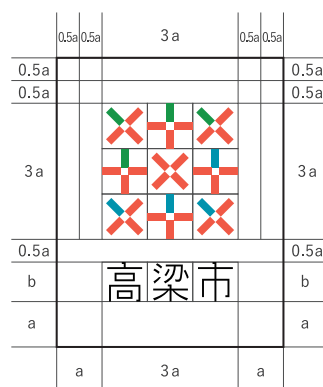
英語サブロゴ (ヨコ)



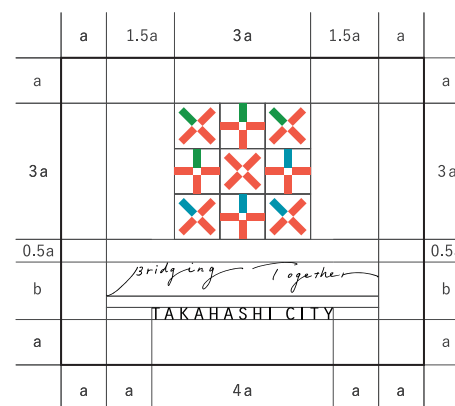
日本語サブロゴ (スクエア①)



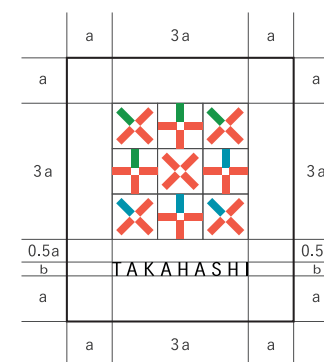
日本語サブロゴ (スクエア②)



英語サブロゴ (スクエア①)



英語サブロゴ (スクエア②)

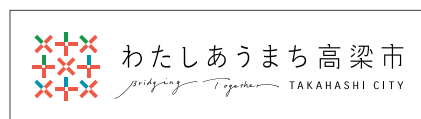


## ロゴの最小サイズ①

ロゴの可読性を損なうサイズでの利用はできません。印刷に使用する際は、それぞれ最小サイズを守ります。最小サイズには、アイソレーションゾーンが含まれます。

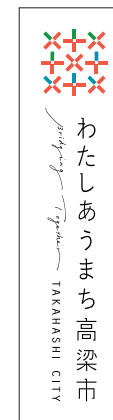
Webコンテンツなどの画面上で表示する場合も、細部がつぶれたり、再現性や美しさを欠くことのないよう配慮してご使用ください。

メインロゴ（ヨコ）



55mm

メインロゴ（タテ）



55mm

メインロゴ（スクエア）



30mm

## ロゴの最小サイズ②

### 日本語サブロゴ (ヨコ)



30mm

### 英語サブロゴ (ヨコ)



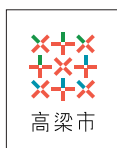
38mm

### 日本語サブロゴ (スクエア①)



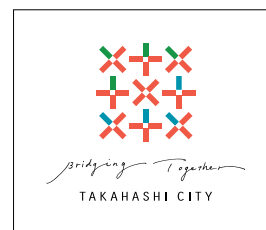
20mm

### 日本語サブロゴ (スクエア②)



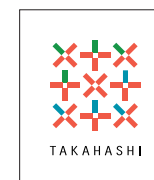
15mm

### 英語サブロゴ (スクエア①)



35mm

### 英語サブロゴ (スクエア②)



20mm



## 視認性の確保

ロゴは「ロゴの基本色」のとおり、白背景での利用を基本としています。

ただし印刷や媒体による制限により白背景を利用できない場合、例外として適切な背景色を使用します。その際、視認性を十分に配慮してロゴの色を決めます。



カラーロゴを使用する際、以下もしくはそれより明るいグレーを使用します  
CMYK : 0,0,0,18    RGB : 209,209,209



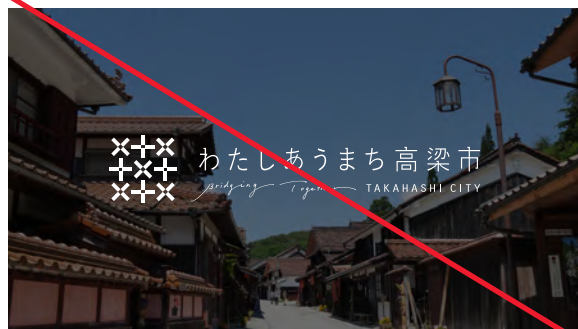
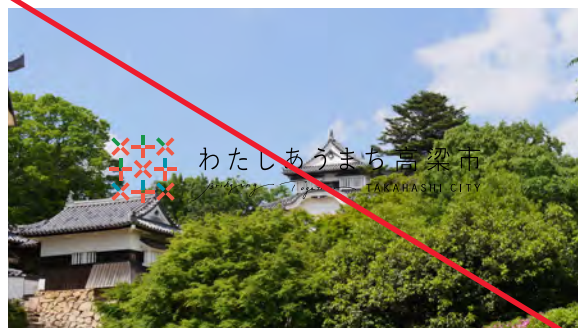
白いロゴを使用する際、以下もしくはそれより暗いグレーを使用します  
CMYK : 0,0,0,72    RGB : 71,71,71

## 写真の上での使用

基本的にロゴは、無地の指定された色の背景のうえに配します。ただし例外として、写真のうえにロゴを配置することができます。

その場合は視認性を十分に確保し、必ずロゴの色とコントラスト比が十分に保たれる領域の上とします。

### Don't



色調や色相の差が多い写真のうえに配置する

### Do



写真のうえにフィルターを重ねるなどして、  
ロゴの視認性が充分確保されるようにする

視認性が充分確保される、  
色調や色相の差が少ないエリアに配置する

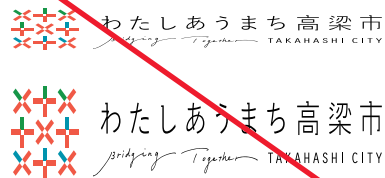
## 禁止事項 ①

ロゴは、高梁市のシティプロモーションの「顔」となるものです。各制作物の表現に関わらず、いつでも安定して正しく表すようにします。

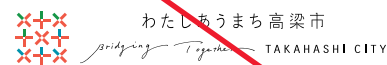
本ページに例として挙げるような正しくコミュニケーションできない表現は避けます。



不要なオブジェクトを配置しない



変形しない



指定の色以外で組み合わせない



指定サイズより小さくしない



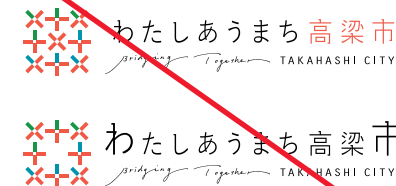
線取りしない



色を変更して使用しない



別の書体で制作しない



ロゴの一部を改変しない

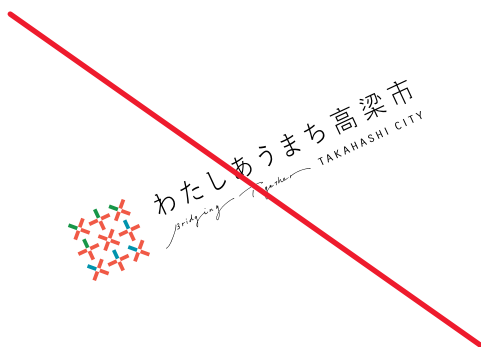
## 禁止事項②

ロゴは、高梁市のシティプロモーションの「顔」となるものです。各制作物の表現に関わらず、いつでも安定して正しく表すようにします。

本ページに例として挙げるような正しくコミュニケーションできない表現は避けます。



コントラスト比の足りない背景を使用しない



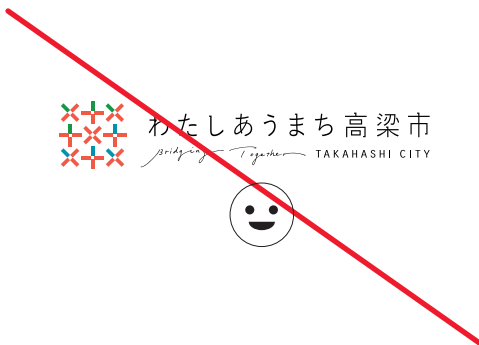
回転させない



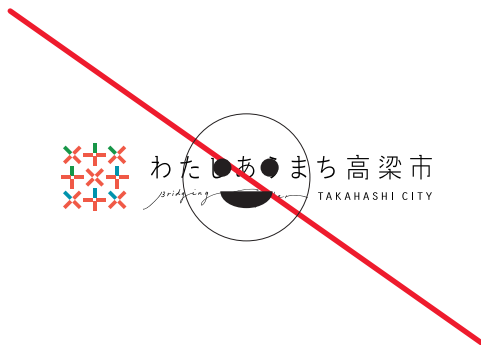
白と黒を交互に配置しない  
喪を想像させる表現は避けます



陰影をつけない



キャラクターなどのオブジェクトと組み合わせない



キャラクターなどのオブジェクトと重ねない